

「好き／出来る／得意を活かす ディスレクシア支援のかたち」

2025
9/27 土
10:00-12:30

【こんな方におすすめ！】

児童指導員や保育士、児童相談員、
児童発達支援管理責任者、教職員、
心理士、医師、看護師、保護者など
読み書きに躓きや困りごとがある
児童に携わっている多職種の方々

申込締切: 9/25 木

【当日スケジュール】

- 9:45- Zoomミーティング待合室受付開始
- 10:00-10:50 「ディスレクシアの基礎的理解と疑似体験、
読み書きの特徴とメカニズム、アセスメント活用事例、
ATとICTと教材」
- 11:00-11:50 「保護者ケア、幼児期／学童期／青年期ステージ毎の
関わり、好き／出来る／得意を活かす支援」
- 12:00-12:30 質疑応答および総括まとめ

※当日の事情や状況によりスケジュールが急遽変更になる可能性があります。

受講料: 4,400円 (消費税込)

※国治研会員の方は、割引特典として-1,000円を割引いたします。
※修了証(PDF発行)希望の方は500円(税込)で承ります。
※諸事情により複数名で1端末での視聴希望の方はご相談ください。
※当日都合により参加出来ない方はご相談ください。

【振込先】

楽天銀行 第三営業支店(253) 普通 7482810
一般社団法人 チャイルドライフ

※振込の際は氏名の前にセミナーコード(226)もご入力ください。
※振込手数料は、参加者様負担にてお願いしています。
※入金確認をもちまして、お申し込み完了となります。

藤堂栄子先生よりお誘い

ディスレクシアをご存じですか？

視覚や聴覚の器官の機能は正常、全般的な知的能力は低くないのに読み書きの困難さが顕著にあることを指します。人口の10%いるといわれており、読み書きのスピードや正確さに著しく困難さを見せます。脳の中で起きていることで、本人の努力不足や指導不足によるものではありません。見た目で見えないので、しばしば誤解され、ひいては不登校や心身の不調をきたすこともあります。

わが子が留学先の英国で15歳になって初めて教育診断され、ディスレクシアという言葉に巡り合いました。私も還暦を過ぎて小学校2年生並みのひらがなの読みのスピードであることが判明しました。さかのぼって思い出すと小学校の頃の通信簿にはそのようなことが書かれていて、学校が嫌いでした。でも現在では読み書きが困難なことは様々な工夫で軽減できるようになっています。活動家、研究者、支援者、保護者で当事者の声をお聞きください。



【当日講師】

藤堂 栄子 先生

認定NPO法人EDGE会長
有限会社ToDo Planning代表

お申し込み
お問い合わせ

一般社団法人 チャイルドライフ 教育研修部

Tel 042-641-5901 Email edu@childlife.gr.jp

Web <http://childlife.gr.jp/education/>

【後援】ADC協同組合 日本作業療法士協会 日本精神障害者リハビリテーション学会 高知市教育委員会
木更津市教育委員会 木更津市社会福祉協議会 千葉市教育委員会 千葉市社会福祉協議会 富士吉田市
富士吉田市教育委員会 君津市教育委員会 君津市社会福祉協議会 八王子市社会福祉協議会 他

お申し込みは
▼こちらから▼

